

# 令和7年度重点施策評価シート（令和6年度実施分）

## 基本目標2 愛着と誇りを持って住み続けられる暮らし・人づくりをする

数値目標	自然動態を2割程度改善させる					
基準値	H26～H30の自然減の数 1,267人 (5カ年平均253人)	R2	R3	R4	R5	R6
		286人	287人	303人	328人	316人
分析	令和6年は316人超過となり前年の328人と変わらず超過の現状である。出生55人、死亡371人と死亡者数が多く少子高齢化が大きな要因となっており、根本的な自然減の抑制に向けて若年層の増加が必須であり、若者が誇りを持って生活し子育てを行なっていく必要がある。					
数値目標	H25の合計特殊出生率2.27を維持させる。					
基準値	H29合計特殊出生率 2.34	R2	R3	R4	R5	R6
		2.07	1.86	1.76	1.62	-
分析	合計特殊出生率に与える影響が最も大きい20歳から29歳の女性数と出生数が減少したことが最大の要因である。自然減を抑制する施策に加え、子育て世帯の移住定住強化に向けた取り組みが必要である。					

### 重要業績評価指標（KPI）全体評価

※B未達成① 達成率80%以上 C未達成② 達成率80%未満

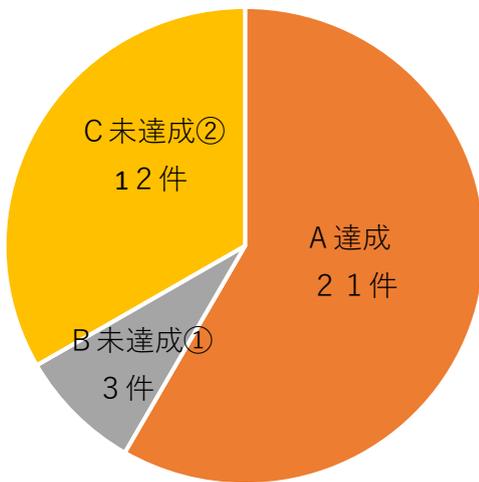
#### ひとプロジェクト全体

KPI数	把握困難	評価数	A達成	B未達成①	C未達成②	D把握困難
36	0	36	21	3	12	0

うち再掲

16

#### ひとプロジェクト



#### 【内訳】 施策1 魅力ある学校環境の充実

##### 魅力ある学校環境の充実

KPI数	把握困難	評価数	達成	未達成①	未達成②
5	0	5	2	0	3

##### 郷土愛の育成

KPI数	把握困難	評価数	達成	未達成①	未達成②
8	0	8	3	0	5

#### 施策2 若い世代が経済的に安定し、結婚・妊娠出産から育児ができる支援体制の強化

##### 独身男女の新たな出会いの支援

KPI数	把握困難	評価数	達成	未達成①	未達成②
5	0	5	4	0	1

##### 新婚家庭が安定した生活をするための支援体制整備

KPI数	把握困難	評価数	達成	未達成①	未達成②
5	0	5	4	0	1

##### 子育てや仕事と家庭・地域生活の調和が取れる一貫した支援体制整備

KPI数	把握困難	評価数	達成	未達成①	未達成②
5	0	5	4	0	1

#### 施策3 高齢者等が活躍できる場の創出及び社会参加や生きがいづくりの促進

##### 高齢者等の就労支援

KPI数	把握困難	評価数	達成	未達成①	未達成②
4	0	4	2	1	1

##### 健康長寿対策の促進

KPI数	把握困難	評価数	達成	未達成①	未達成②
4	0	4	2	2	0

重要業績評価指標 (KPI) 個別評価

※No. に☆印がついた目標はH30からの伸び幅を比較し達成率とする。

施策 1		魅力ある学校環境の充実							
		魅力ある学校環境の充実							
No.	指標名	H30 基準値	実績値の推移 上段：目標値/下段：実績値					達成率	
			R2	R3	R4	R5	R6		
1	学校施設長寿命化計画に基づく計画的な施設整備	-	100	100	100	100	100	50.0%	C
			100	100	100	100	50		
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
令和6年度は、上五島中学校音楽室への空調設置を計画していたが、学校給食センター建設に係る業務等により、年度内の完成ができなかった。各学校からの小規模修繕については、緊急度を優先し、その修繕に取り組んでいるものの老朽化等により修繕箇所は増加している。			今後、統廃合計画や町財政状況等を踏まえ、必要に応じた長寿命化計画の見直しが必要である。						
2 ★	新上五島町に愛着を持つ小学6年生	92.8 %	93.0	94.0	95.0	96.0	97.0	12.0%	C
			92.1	94.0	95.0	94.8	93.3		
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
実績値が下回った理由は、児童がふるさとの実情を知り、現状の課題や不便さについて理解を深めたという反動から目標値まで届かなかった結果と捉えている。			「愛着」を育むためには、幼稚園から高校までの一貫した「ふるさと教育」の取組みは今後も強化していく必要がある。自分とふるさととのつながりを確立した児童の姿を事例として具体的に示す取組みなどが必要である。						
3 ★	新上五島町に愛着を持つ中学生	91.8 %	93.0	94.0	95.0	96.0	97.0	36.5%	C
			90.4	92.0	93.0	90.3	93.7		
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
実績値が下回った理由は、生徒がふるさとの実情を知り、中学生として課題解決のために貢献できる具体的方策までたどり着けなかったという反動から目標値まで届かなかった結果と捉えている。ただ、これまでの学習した成果は、将来生徒が成人してふるさとへの愛着として深く心に刻まれていくと期待が持てる。			中学生において、「ふるさとの課題」を知り、「解決しようとする」探究的な学びを継続的に推進し、その成果として自分とふるさとのつながりを確立した生徒の姿を事例として具体的に示す必要がある。						
4 ★	「ふるさと教育」の実施回数 (小学校)	124 回	200	200	200	200	200	100.0%	A
			195	373	524	739	1,128		
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
-			-						
5 ★	「ふるさと教育」の実施回数 (中学校)	47 回	300	300	300	300	300	100.0%	A
			273	504	607	585	565		
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
-			-						

重要業績評価指標（KPI） 個別評価

※No. に☆印がついた目標はH30からの伸び幅を比較し達成率とする。

施策 1		魅力ある学校環境の充実							
		郷土愛の育成							
No.	指標名	H30 基準値	実績値の推移 上段：目標値/下段：実績値					達成率	
			R2	R3	R4	R5	R6		
1	幼稚園職員独自研修会	3 回	3 2	3 2	3 2	3 2	3 2	66.7%	C
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
令和6年度の町独自の研修としては、6月27日の有川幼稚園での公開保育の実施や2月25日に新魚目支所で開催した青方・有川幼稚園の研究発表・協議を通して、町職員の更なる資質向上に努めた。			3回実施の目標に対し2回実施と目標達成はできていない状況が長く続いているが、幼稚園教育の充実の重要な取組みとして、引き続き職員研修を行うことにより、職員の意識の高揚、指導力の向上を図ることが求められる。						
2 ★	全国学力・学習状況調査（小学6年生）	100.6 %	100.6 —	102.0 102.2	102.0 109.5	102.0 99.0	102.0 104.7	100.0%	A
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
—			—						
3 ★	全国学力・学習状況調査（中学3年生）	98.3 %	98.3 —	100.0 98.3	100.0 100.0	100.0 101.0	100.0 98.1	0.0%	C
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
多くの項目の結果から、「根拠をもって自分の考えを説明・表現する力」の必要性が共通して見られる。その背景には、基礎的な知識理解の課題もあると考えられる。日々の授業の中で、個別最適な学びの重要性が一層求められる。			教科の魅力や好きな気持ちの有無が、生徒の資質・能力を育成する上で大きな入口になっていると伺える。各教科を好きにさせる継続的な手立てが、課題解決の突破口の1つになると考える。						
4	学校施設長寿化計画に基づく計画的な施設整備 ※再掲	—	100 100	100 100	100 100	100 100	100 50	50.0%	C
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
令和6年度は、上五島中学校音楽室への空調設置を計画していたが、学校給食センター建設に係る業務等により、年度内の完成ができなかった。各学校からの小規模修繕については、緊急度を優先し、その修繕に取り組んでいるものの老朽化等により修繕箇所は増加している。			今後、統廃合計画や町財政状況等を踏まえ、必要に応じた長寿化計画の見直しが必要である。						
5 ★	新上五島町に愛着を持つ小学6年生 ※再掲	92.8 %	93.0 92.1	94.0 94.0	95.0 95.0	96.0 94.8	97.0 93.3	12.0%	C
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
実績値が下回った理由は、児童がふるさとの実情を知り、現状の課題や不便さについて理解を深めたという反動から目標値まで届かなかった結果と捉えている。			「愛着」を育むためには、幼稚園から高校までの一貫した「ふるさと教育」の取組みは今後も強化していく必要がある。自分とふるさととのつながりを確立した児童の姿を事例として具体的に示す取組みなどが必要である。						
6 ★	新上五島町に愛着を持つ中学生 ※再掲	91.8 %	93.0 90.4	94.0 92.0	95.0 93.0	96.0 90.3	97.0 93.7	36.5%	C
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
実績値が下回った理由は、生徒がふるさとの実情を知り、中学生として課題解決のために貢献できる具体的方策までたどり着けなかったという反動から目標値まで届かなかった結果と捉えている。ただ、これまでの学習した成果は、将来生徒が成人してふるさとへの愛着として深く心に刻まれていくと期待が持てる。			中学生において、「ふるさとの課題」を知り、「解決しようとする」探究的な学びを継続的に推進し、その成果として自分とふるさととのつながりを確立した生徒の姿を事例として具体的に示す必要がある。						

重要業績評価指標（KPI） 個別評価

※No. に☆印がついた目標はH30からの伸び幅を比較し達成率とする。

施策 1	魅力ある学校環境の充実
------	-------------

	郷土愛の育成
--	--------

No.	指標名	H30 基準値	実績値の推移 上段：目標値/下段：実績値					達成率	
			R2	R3	R4	R5	R6		
7 ★	「ふるさと教育」の実施回数 (小学校) ※再掲	124 回	200	200	200	200	200	100.0%	A
			195	373	524	739	1,128		
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
-			-						
8 ★	「ふるさと教育」の実施回数 (中学校) ※再掲	47 回	300	300	300	300	300	100.0%	A
			273	504	607	585	565		
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
-			-						

重要業績評価指標（KPI） 個別評価

施策2 若い世代が経済的に安定し、結婚・妊娠出産から育児ができる支援体制の強化

独身男女の新たな出会いの支援

No.	指標名	H30 基準値	実績値の推移 上段：目標値/下段：実績値					達成率	
			R2	R3	R4	R5	R6		
1	出生数	85 人	85	85	85	85	90	65.6%	C
			76	82	64	45	59		
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
人口減少対策については、子育て応援交付金なども導入されているが、子育て支援策だけで解決されるものではなく、他課とも連携しながらすすめていかなければならない。			他課と連携し、町全体で人口減少対策に取り組んでいかなければならない。 島外での分娩で行う妊産婦が安心して出産できる支援体制の強化						
2	妊婦検診審査受診率	100 %	100	100	100	100	100	100.0%	A
			100	100	100	100	100		
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
-			-						
3	子ども家庭総合支援拠点	-	0	0	1	1	1	100.0%	A
			-	-	1	1	1		
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
-			-						
4	ファミリーサポートセンター事業会員数	99 人	100	100	100	100	100	100.0%	A
			105	103	118	128	131		
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
-			-						
5	放課後児童クラブ年間開設日数	250 日	250	250	250	250	250	100.0%	A
			281	283	282	282	283		
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
-			-						

重要業績評価指標（KPI） 個別評価

施策2		若い世代が経済的に安定し、結婚・妊娠出産から育児ができる支援体制の強化							
		新婚家庭が安定した生活をするための支援体制整備							
No.	指標名	H30 基準値	実績値の推移 上段：目標値/下段：実績値					達成率	
			R2	R3	R4	R5	R6		
1	出生数 ※再掲	85 人	85	85	85	85	90	65.6%	C
			76	82	64	45	59		
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
人口減少対策については、子育て応援交付金なども導入されているが、子育て支援策だけで解決されるものではなく、他課とも連携しながらすすめていかなければならない。			他課と連携し、町全体で人口減少対策に取り組んでいかなければならない。 島外での分娩で行う妊産婦が安心して出産できる支援体制の強化						
2	妊婦検診審査受診率 ※再掲	100 %	100	100	100	100	100	100.0%	A
			100	100	100	100	100		
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
-			-						
3	子ども家庭総合支援拠点 ※再掲	-	0	0	1	1	1	100.0%	A
			-	-	1	1	1		
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
-			-						
4	ファミリーサポートセンター事業 会員数 ※再掲	99 人	100	100	100	100	100	100.0%	A
			105	103	118	128	131		
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
-			-						
5	放課後児童クラブ年間開設日数 ※再掲	250 日	250	250	250	250	250	100.0%	A
			281	283	282	282	283		
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
-			-						

重要業績評価指標（KPI） 個別評価

施策2 若い世代が経済的に安定し、結婚・妊娠出産から育児ができる支援体制の強化

子育てや仕事と家庭・地域生活の調和が取れる一貫した支援体制整備

No.	指標名	H30 基準値	実績値の推移 上段：目標値/下段：実績値					達成率	
			R2	R3	R4	R5	R6		
1	出生数 ※再掲	85 人	85	85	85	85	90	65.6%	C
			76	82	64	45	59		
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
人口減少対策については、子育て応援交付金なども導入されているが、子育て支援策だけで解決されるものではなく、他課とも連携しながらすすめていかなければならない。			他課と連携し、町全体で人口減少対策に取り組んでいかなければならない。 島外での分娩で行う妊産婦が安心して出産できる支援体制の強化						
2	妊婦検診審査受診率 ※再掲	100 %	100	100	100	100	100	100.0%	A
			100	100	100	100	100		
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
-			-						
3	子ども家庭総合支援拠点 ※再掲	-	0	0	1	1	1	100.0%	A
			-	-	1	1	1		
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
-			-						
4	ファミリーサポートセンター事業 会員数 ※再掲	99 人	100	100	100	100	100	100.0%	A
			105	103	118	128	131		
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
-			-						
5	放課後児童クラブ年間開設日数 ※再掲	250 日	250	250	250	250	250	100.0%	A
			281	283	282	282	283		
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
-			-						

重要業績評価指標（KPI） 個別評価

※No. に☆印がついた目標はH30からの伸び幅を比較し達成率とする。

施策3 高齢者等が活躍できる場の創出及び社会参加や生きがいつくりの促進									
高齢者等の就労支援									
No.	指標名	H30 基準値	実績値の推移 上段：目標値/下段：実績値					達成率	
			R2	R3	R4	R5	R6		
1 ★	シルバー人材センター会員数 (累計)	85 人	91 94	95 95	99 97	103 97	107 98	59.0%	C
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
高齢者雇用の推進により、若い60代世代については民間での就業場所があり加入は困難な状況である。チラシ配布等によるシルバー人材センターの啓発活動を行っている。			新規会員を確保するため各地区老人クラブ等に周知・勧誘等を行っていく。						
2	買い物支援事業年間延べ利用回数	4,293 回	4,300 4,131	4,300 4,082	4,300 3,713	4,300 4,386	4,300 4,949	100.0%	A
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
-			-						
3	地域包括支援センター年間延べ相談件数	382 件	400 367	400 429	400 476	400 425	400 372	93.0%	B
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
相談件数は、家族からの相談が前年度と比較して減少した。コロナ禍で来島が難しい家族から増えていた相談が、コロナ感染症が5類感染症へ移行し、家族の往来も増え相談が減少したと推測される。			一つの相談に対して地域包括支援センター専門職のスキルアップと、解決策となるプラン作成の平準化のためのケース検討会の開催。 協議体体制の再構築、関係機関、関係部署との連携						
4	障がい者就労施設等からの調達額	1,271 千円	1,526 1,891	1,526 3,689	1,526 4,433	1,526 3,011	1,526 4,889	100.0%	A
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
-			-						

重要業績評価指標（KPI） 個別評価

※No. に☆印がついた目標はH30からの伸び幅を比較し達成率とする。

施策3		高齢者等が活躍できる場の創出及び社会参加や生きがいつくりの促進							
健康長寿対策の促進									
No.	指標名	H30 基準値	実績値の推移 上段：目標値/下段：実績値					達成率	
			R2	R3	R4	R5	R6		
1 ★	国民健康保険加入者の特定健康 診査受診率	42.2 %	44.1 33.3	44.7 34.1	45.3 33.1	45.9 39.0	46.5 40.5	87.1%	B
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
長崎県の「ICTを活用した特定健診受診率向上対策事業」により、前年度課題となった40代50代の年代を対象に連続受診勧奨の成果が得られた。また、計画年度途中コロナ禍により受診控えが目標値低下の要因の一つとなった。			長崎県の「ICTを活用した特定健診受診率向上対策事業」を継続し、成果が得られた連続受診者の定着化を図る。また、新規受診者の掘り起こしや通院中の未受診者の獲得および不定期受診者の連続受診勧奨を図る。						
2	健康診査の充実（保健指導）	80.1 %	69.5 80.3	70.0 78.3	70.0 78.4	70.0 66.4	70.0 77.1	100.0%	A
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
家庭訪問や各支所等、集団健診結果説明会場での面談実施や電話による受診勧奨、健康教室によるフォローなどにより特定保健指導終了までフォローした。			毎年、特定保健指導の対象となる方から拒否されるケースもある。特定健診自体を受診しなくなる懸念もあるため、積極的な声掛けをすることが難しい。相手の気持ちに寄り添う姿勢で、変化を強制せず、選択肢を提示するなどして小さな成功体験を共有し、声掛けのスキルアップを図る。						
3	健康相談の充実（相談件数）	479 件	450 440	450 418	450 432	450 358	450 379	84.2%	B
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
健康に関する個別の相談に対して必要な指導や助言を行い、健康増進に努めました。			健康づくりに取り組んでもらえるよう、指導内容についてもポイントをしぼったり、新しい内容を加えるなどの工夫をひきつづき、行う。						
4	障がい者就労施設等からの調達 額 ※再掲	1,271 千円	1,526 1,891	1,526 3,689	1,526 4,433	1,526 3,011	1,526 4,889	100.0%	A
KPIが目標値を下回った理由			KPIを上昇させるための取組						
-			-						